

会 議 録

平成 27 年 6 月 10 日調製

審議会等名	平成 27 年度 第 1 回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成 27 年 5 月 28 日 (木) 午後 2 時 30 分～4 時		
開催場所	三条市中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 (14 人)	小林 斉子委員 (議長) 丸山 正夫委員 (副議長) 高橋 邦彦委員 村田 洋子委員 倉品 章委員 阿久津文雄委員 鈴木千佳子委員 土屋 文舟委員 高橋 清委員 米山 文子委員 橘 孫三郎委員 石原 房子委員 石黒 正晴委員 佐藤 英夫委員	
	職員 (11 人)	大平市民部長 長谷川生涯学習課長兼中央公民館長 高須図書館長兼歴史民俗産業資料館長 坂井嵐南公民館長兼栄公民館長 佐藤井栗公民館長 内山本成寺公民館長 山田大崎公民館長 田中大島公民館長 金子生涯学習課課長補佐兼中央公民館館長補佐兼東公民館長兼下田公民館長 阿部生涯学習推進係長 鈴木 (智) 主任	
協議事項	・ 正副議長の互選について		
議 題	(1) 平成 27 年度生涯学習事業等の概要について		
	(2) 委員の推薦について		
	①中越地区社会教育委員連絡協議会代議員及び新潟県社会教育委員連絡協議会理事の推薦について ②図書館協議会委員の推薦について ③青少年育成センター運営委員の推薦について		
	(3) 平成 27 年度社会教育委員・公民館運営審議会委員の研修について		
	(4) その他		
会議内容	別紙のとおり		

長谷川生涯学習課長	<p>本日は大変お暑い中、御参集いただきましてありがとうございます。会議に先立ちまして、本日委員の皆様のお手元に委嘱状を配付させていただきました。任期は本年5月1日から平成29年4月30日までの2年となっておりますので、どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>あらかじめ御了解いただいていると思いますが、三条市社会教育委員会会議運営規則及び公民館運営審議会規則では、会議は議長が務めることとなっておりますが、現時点では正副議長が決まっておきませんので、議長が選出されるまでの間、事務局で司会進行をさせていただきます。なお、正副議長が決まりましてからは、議事進行を交代させていただきます。</p> <p>それでは、まず始めに大平市民部長が御挨拶を申し上げます。</p>
大平市民部長	<p><大平市民部長挨拶></p>
長谷川生涯学習課長	<p>大変恐縮でございますが、大平市民部長は他の公務出席のため、ここで退席をさせていただきますのでご了承ください。</p> <p><部長退席></p>
長谷川生涯学習課長	<p>それでは2の自己紹介をお願いします。</p> <p><委員自己紹介> <職員自己紹介></p>
長谷川生涯学習課長	<p>続きまして、「3議長、副議長の選出」でございますが、まず議長の選出をお願いします。議長の選出は委員の互選により行うことと規定されておりますが、適任の方がいらっしゃいましたら御推薦をお願いします。</p> <p><小林委員が適任という声あり></p>
長谷川生涯学習課長	<p>ただいま小林委員のお名前があがりましたが、他にございますでしょうか。</p> <p>しばらくして御発言がありませんので、それでは議長については小林委員に決定することに御異議ありませんでしょうか。</p> <p><異議なしの声あり> <一同拍手で承認></p>
長谷川生涯学習課長	<p>御異議ありませんので、小林委員が議長に決定いたしました。それでは議長席に御移動いただき、就任の御挨拶をお願いします。</p>

	<小林委員議長席に移動>
小林議長	<議長就任の挨拶>
長谷川生涯学習課長	これ以降の議事につきましては、小林議長からお願いします。
小林議長	それでは副議長の選任に入ります。先程と同じく互選となっておりますので、適任と思われる方の推薦をお願いします。
	<丸山正夫委員が適任という声あり>
小林議長	ただいま、丸山委員の御推薦がありました。丸山委員について御承認いただけますでしょうか。
	<一同拍手で承認>
小林議長	それでは、副議長には丸山委員が決定いたしましたので、副議長席に御移動をお願いします。
	<丸山委員、副議長席に移動>
小林議長	それでは就任の御挨拶をお願いします。
丸山副議長	<副議長就任の挨拶>
小林議長	それでは議事に入ります。「(1)平成27年度生涯学習事業等の概要について」事務局から説明をお願いします。なお、説明が多岐にわたり長時間となりますので、最初は生涯学習課、公民館の説明を先に受けたあとに質疑応答、その後に図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の説明を受けたいと思いますので、よろしくをお願いします。
	また、平成27年度 子育て支援課の家庭教育事業計画及び三条市青少年育成センター運営計画については、時間の都合もありますので参考資料として配布をしておりますのでご承知おきください。
長谷川生涯学習課長	ー以下、「平成27年度 三条市の生涯学習」p.2～7により説明ー <生涯学習課事業 主に次の事業について説明> 基本方針、重点目標(1)①④、重点目標(2)⑤、社会教育委員会議兼公民館運営審議会、生涯学習推進会議、成人式、生涯学習指導者・ボランティア養成講座、子ども読書活動推進事業、しかけ絵本日本一プロジェクト事業、文化芸術振興に関する懇談会、わくわく文化未来塾、若手芸術家

<p>金子課長補佐</p>	<p>支援事業、文化・芸術の一番星育成支援事業、小林ハルさん越後瞽女写真パネル展、文化財保護審議会、下田郷のいしぶみ調査、吉ヶ平の民具調査、下田郷いしぶみめぐり、下田郷いしぶみ展</p> <p>ー以下、「平成 27 年度 三条市の生涯学習」p. 8～47、資料No.3－2により説明ー</p> <p><全公民館事業 主に次の事業について説明> 四つの視点（自分づくり、地域づくり、元気づくり、すそ野づくり）、きっかけの1歩事業、スマートウェルネス</p> <p><中央公民館事業 主に次の事業について説明> ふれあい自然体験、きっかけの1歩事業、さんじょう 108appy 事業</p> <p><嵐南公民館事業 主に次の事業について説明> すこやか山野草観察会、きっかけの1歩4事業</p> <p><三条東公民館事業 主に次の事業について説明> 東っ子広場、ものづくり体験教室事業、きっかけの1歩3事業</p> <p><井栗公民館事業 主に次の事業について説明> 知的のススメ、健美できょうも健康、きっかけの1歩3事業</p> <p><本成寺公民館事業 主に次の事業について説明> 孫育て講座、きっかけの1歩3事業</p> <p><大崎公民館事業 主に次の事業について説明> こどもパソコン教室、おいしいマナー教室、きっかけの1歩3事業</p> <p><大島公民館事業 主に次の事業について説明> ほっこりほのぼの体験、きっかけの1歩3事業</p> <p><栄公民館事業 主に次の事業について説明> さかえきっずクラブ、ぶらり森林巡り、きっかけの1歩4事業</p> <p><下田公民館事業 主に次の事業について説明> 「地縁型コミュニティ」パイロット事業、下田パワースポット巡り、きっかけの1歩3事業</p>
<p>小林議長</p>	<p>ただいま、平成 27 年度の事業概要について説明していただきましたが、何か、御質問はありませんか。</p>

米山委員	<p>三条市の生涯学習の記載方法について伺いたいと思います。事業名の下に、「成人教育」や「高齢者教育」という記載がありますが、新たに策定した第2次三条市生涯学習推進計画に基づいて、「自分づくり」「地域づくり」「元気づくり」「すそ野づくり」と新たな視点を設定したのであれば、これは必要ないのではないのでしょうか。</p>
阿部係長	<p>今年度は、これまでの三条市生涯学習推進計画と第2次三条市生涯学習推進計画との過渡期となるため、わかりやすい表記ということでこれまでの枠組みと新しい枠組みと区別ができるようにそのような記載にいたしました。今後、第2次三条市生涯学習推進計画に基づく新たな視点が定着した段階で、削除する方向で検討したいと考えております。</p>
橘委員	<p>平成27年度三条市の生涯学習記載の各公民館事業計画について伺いたいのですが、各公民館とも事業数は相当ありますが、1年間でここに記載されている事業がすべてできるのでしょうか。</p>
金子課長補佐	<p>ここに記載されている事業は、平成27年度に実施する予定の各公民館の事業計画を記載しております。記載の事業を全て実施する予定でございます。</p>
丸山副議長	<p>平成27年度の三条市の生涯学習を見ただけでは、前年の事業がどのような形で継承され、また新規事業を計画しているのかわかりません。今後は、そのような比較表のようなものを添付していただきたいと思います。</p>
長谷川課長	<p>御指摘の点については、今後検討したいと思います。</p>
小林議長	<p>平成27年度新規重点施策「きっかけの1歩事業」中のさんじょう108appyへの取組について伺いますが、地域経営課から移管を受けて、今年度から生涯学習課中央公民館が担当課となって実施をされるとのことですが、これまでさんじょう108appyの中心的な役割を担って来られた方々は、これからまちなかの中央公民館が地の利を活かして事業を拡充させていくというような発言がありましたが、そもそも行政と一緒にできるような団体・個人なのでしょうか。</p>
長谷川課長	<p>委員御指摘のとおり、これまで地域経営課が事務局を担当し、このさんじょう108appy事業のコーディネイターと二人三脚のような形で運営してきたところではありますが、事業PR・市民への周知という点では、十分その目的を達成しているとはいいいがたいと思われまます。そこで、まちなかにあるこの中央公民館、生涯学習課が事務局の移管を受けることによって、</p>

	<p>これまでの反省点と、地の利を活かして、まちなかのにぎわいにつなげる取組を再始動していきたいと考えております。</p>
小林議長	<p>次に図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の順で説明をお願いします。</p>
高須図書館長	<p>ー以下、「平成 27 年度 三条市の生涯学習」p. 48～55 により説明ー <図書館事業 主に次の事業について説明> 子どもの読書活動推進事業、ボランティアの養成と連携</p> <p><歴史民俗産業資料館事業 主に次の事業について説明> 企画展 鶴巻三郎展</p>
阿部係長	<p>ー以下、「平成 27 年度 三条市の生涯学習」p. 56・57 により説明ー <諸橋轍次記念館事業 主に次の事業について説明> 基本計画、所蔵品整理・保存事業</p>
小林議長	<p>ただいま、平成 27 年度の事業概要について説明していただきましたが、何か、御質問はありませんか。</p>
倉品委員	<p>私は図書館をよく利用しているのですが、10 年前とは少し変わってきたような気がします。指定管理となって明るい雰囲気、非常に利用しやすくなったと思います。ところで図書館の利用者は 9 割が男性です。開館前から男性の利用者が並んで待っていたりします。もう少し女性の方や子育て中の方々、又は親子で利用されるような企画であったり、雰囲気を検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>例えば、親子読書の日が毎月 23 日とのことですが、周知が十分になされていないように思えるのですが、周知のためにどのような取組をされていますでしょうか。</p>
高須図書館長	<p>親子読書の日についてですが、毎月 23 日は職員が事業周知のためエプロンを着用したり、読み聞かせボランティアの方から読書相談に来ていただいたりしております。また、「親子で読書通信」の発行や広報物への親子読書の日 PR を行っているところですが、なかなかその効果が上がっているとはいえない状況であります。今後も様々な形で、事業周知・PR を図ってまいりたいと考えておりますので、御理解をお願いします。</p>
小林議長	<p>高橋（邦）委員にお伺いいたしますが、学校現場ではどうでしょうか。親子読書の日に関連して何か取組をされていますでしょうか。</p>

高橋（邦）委員	嵐南小では親子読書の日に関係した行事というのは特に行っていないのが現状です。
倉品委員	毎月23日ということですが、この日には何か根拠があるのでしょうか。
高須図書館長	第2次三条市子ども読書活動推進計画の中で「親子読書の日」を毎月23日と定めております。なぜ23日なのかということについては、申し訳ありませんが後程、回答させていただきますのでよろしくお願ひします。
金子課長補佐	先程の倉品委員の質問についてでございますが、文部科学省で4月23日を「子ども読書の日」と制定しており、それをもとに三条市では毎月23日を「さんじょう親子読書の日」と設定したものであります。
米山委員	「親子読書の日」のPRについてであります。図書館栄分館を拠点と考えるはいかがでしょうか。あそこはすまいるランドがありますので、親子が大勢来ることから、親子読書は栄分館に特化した取組としてはどうでしょうか。
高須図書館長	米山委員御指摘の件については、今後検討してまいりたいと思います。
小林議長	「親子読書の日」は、全市的な取組として考えるべきだと思いますので、図書館栄分館に特化する取組というのは、少し違うような気がしますので、十分に御検討ください。
	<p>それでは、次に「(2)委員の推薦」についてを議題とします。中越地区社会教育委員連絡協議会代議員及び新潟県社会教育委員連絡協議会理事、図書館協議会委員、青少年育成センター運営委員について、この会から選出することになります。</p> <p>先ずは、「②図書館協議会委員、③青少年育成センター運営委員の選出について」を議題とさせていただきたいと思ひます。いかがいたしましょうか。</p> <p><図書館協議会委員は、倉品委員を推薦する声あり> <青少年育成センター運営委員は、佐藤委員を推薦する声あり></p>
小林議長	ただいま、図書館協議会委員については倉品委員、青少年育成センター運営委員については佐藤委員を推薦してはいかがとの発言がありました。委員の皆様いかがでしょうか。
	<異議なしの声あり>

<p>小林議長</p>	<p><一同拍手で承認></p> <p>それでは図書館協議会委員については倉品委員、青少年育成センター運営委員については佐藤委員、どうぞよろしくお願ひします。当会を代表して是非ともがんばっていただきたいと思ひます。</p> <p>それでは①中越地区社会教育委員連絡協議会代議員及び新潟県社会教育委員連絡協議会理事についても、この会から選出することになります。自薦、他薦どちらでも結構です。</p>
<p>長谷川生涯学習課長</p>	<p><長谷川生涯学習課長 挙手></p> <p>議題の中越地区社会教育委員連絡協議会代議員及び新潟県社会教育委員連絡協議会理事につきましても、本会を代表して上部会議へ出席していただくこと、また、今年度は、中越地区社会教育委員連絡協議会の監事に就任していただくことになることから、事務局としましては、小林議長にお願ひできればと思ひますがいかがでしょうか。</p>
<p>小林議長</p>	<p><一同拍手で承認></p> <p>それでは、私の方で中越地区社会教育委員連絡協議会代議員及び新潟県社会教育委員連絡協議会理事を務めさせていただきますのでよろしくお願ひします。</p> <p>次に議題「(3)平成27年度社会教育委員・公民館運営審議会委員の研修について」事務局説明をお願ひします。</p>
<p>阿部係長</p>	<p>—以下、資料No.4により説明—</p>
<p>小林議長</p>	<p>御質問はございませんか。</p> <p>しばらくして無いようですので、次の議題「(4)その他」について、事務局から何かありましたら説明をお願ひします。</p>
<p>阿部係長</p>	<p>特にありません。</p>
<p>小林議長</p>	<p>それでは、私の方から一言発言をさせていただきます。</p> <p>本日、御出席をされた委員の皆様におかれましては、先ほど委嘱状の交付を受け、市民の代表として御出席されている訳でありますので、是非、会議の席では皆様の御発言をいただき、活発な会議となるようよろしくお願ひします。</p> <p>また、策定された第2次三条市生涯学習推進計画にも記載されているところではありますが、「今後の公民館の在り方について」今後、皆様方と検討</p>

をする上でもぜひ、お近くの公民館でどのような事業をされているのか、委員の皆様からは足を運んでいただきたいと思います。

本日、用意されました議題につきまして無事終了することができました。
スムーズな進行に御協力をいただきありがとうございました。

なお、本日の社会教育委員会議及び公民館運営審議会の記録につきましては、生涯学習課職員が作成した記録に基づき、私と事務局が確認の上、会議録として調製させていただきますので御了解ください。

以上で、本日の会議を終了します。

委員の皆様におかれましては長時間大変お疲れさまでございました。